

刊 夕日三廿月十

常磐寺日新聞

定価 一紙五錢
 廣告刊五錢 十二字一行情五錢
 日曜祭日の日休刊
 発行所 常磐寺日新聞社
 電話 二六〇〇

肉食妻帯の是非

眞繼 雲 山

一三一

しかし、これは罪惡生死の人間性のまことのすがたの上に立つての話である。煩惱あるゆへに妻子に引づられるので妻子はありとも妻子に引づられぬ清浄の道もある筈であり、眞實の人間性の上に立つた正しい佛教は、それでなければならぬ。妻子の有無にかかはらぬのが正覺の人である。既に妻子にかかはらずとすれば妻子あるも亦た可といふことにまで到達すべき道がある。それが正しき在家庭生活であり、菩薩道である。

たゞ悲しいことには、人間なるが故に弱處あり。金が無ければ吉原へも行かぬが、金が有るからツイ「カフェー」にも紛れ込むことになる。妻子なくんば清浄であり、恩愛に引づられることもない筈の當人も、妻子あるばかりに金もほしいと妻子の手前名譽もほしいとなつて愛慾名利の巷に馳走する事となる。この故に佛は戒戒して正しき戀愛を否定せられたのではない。戀愛のために破戒無斷、罪惡生死に溺るゝことを救はんが爲の故に、出家に對して

のみ堅く戀愛そのものを否定せられた。姪事を四重罪の隨一として戒戒せられた所以は茲に在る。

この故に若し、諸法實相の觀解一たび開くるならば煩惱を斷せずして、夫婦の道を行じつゝ涅槃の城(悟りの境地)に到達し、妻子を伴ひつゝ梵行を成就するの道がある。こゝにいふ煩惱とは愛慾のこと、梵行とはその反對の清浄の行ひであるが、不淨行が、そのまゝ淨行となる所以は茲にあり

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

【朝】味噌汁!大根 小皿

【晝】すゝとん(うどん粉 わかめ)

小井(蛤時雨煮)

【晚】茶碗むし(松茸御飯) 煮肴 鮒 あられ生 妻

【断煩惱得涅槃】とはこの消息である。

大智度論卷六の偈にはハツキリとこの消息が開き示してある。曰く「姪欲は即ち是れ道なり、怒と愚痴も亦た斯くの如し。此くの如き三事中に無量もろもろの佛道あり、若し人あつて姪怒痴の三と佛道とを分別せ

當擔醫門專科各

院病濟共 磐城

久喜部谷長 士博學醫 長院
 番一四六話電・平

ば、この人、佛道を去ることを遠し、たとへば天と地の如し」

また維摩經佛道品に曰く「菩薩の非道を行する是れを佛道に通達すと名づく」とある。碎いていへば、正しく女房子を持つことこそ佛道であるとの謂ひであるまことにその通りで理としてそれに相違ないが、凡夫は姪慾即佛道と知りて、而かも名利の泥田に溺れ、愛慾のいばらに縛らるゝが故に一步その手前に嚴刻な戒律を劃せられたのである。畜妻啖肉を否定するの根據はこゝに由來する。

開店お知らせ
 味覺の秋!
 空澄み人肥えるの秋!

おでん 吞兵衛
 何卒可愛がつて下さい。
 平田町 錦水跡(未廣通)

外科 内臓外科 院長 安齊 徹
 X光線科
 産婦人科 醫學士 黒澤 廣
 入院隨意△
 平田町 田町 安齊 醫院
 電話 四七五

和洋 家具 建築 器具
 テーブル 椅子
 其他裝飾品一般……
 御用命は迅速に御努め致します
 製作販賣 諸官衙 御用達 各學校
 平町五丁目 四
 電話 四八四番

片寄製作店
 電話 四八四番

外科一般 レントゲン科
 内臓外科
北川 外科
 平町新川町二七(諸橋醫院跡)
 醫學博士 北川 芳夫
 小 林 良次
 電話 四六四番
 (血液検査毎日)
 イッデモ入院出来マス

歯科口腔外科
レントゲン科
 平町士橋通り
 電話三一三番
原齒科醫院

メリヤスは 専門 店の **ヤマカ**
 毛メリヤス、綿メリヤス 豊富に取揃へてございます。
 毛物は今冬に至り一躍急騰致して居りますが毛製品は全部安い時季の契約品であり製造家直接の大量仕入に付綿メリヤス同様、品も値も御満足を得る品でございます。
 冬のお仕度は是非!!!
山家メリヤス店
 平町貳 電話六〇五番

百果味美しく 食慾すくむ 秋となりました
 今迄暑さの爲に弱つていた胃腸病の方が冷しくなつて俄に食べ過ぎてお腹を害したらスグキ、メの早い
靈効散 を御試し下さい
 胃腸病、心臓病、脳、痔、適應薬
 三年、五年と患ふ慢性胃腸病が全快した人が澤山あります。御望の方には見本薬一日分を差上りますから御遠慮なく御來局下さい
 平町古鍛冶町一〇(縣社)下
阿 康 藥 局
 處方箋調劑所
 定価(五十錢) 壹圓
 振替口座東京三〇〇三番
 電話 四四四番
 御子様方には飲み易い小兒靈効散があります

本社の準備成り

飛躍の計劃發表

新活字を使用内容倍加

多彩的な紙面を飾る一大珠玉編

紙面の改革

本社は社屋新築と共に設備の充實を遂げて各般の準備を完了。愈よ來月二日から現在の舊式五號活字を全廢、ルビ付きの七ポイント及び九ポイントの新活字を使用して『二面十二段制』に紙面を改革致します。この體裁の整備に依つて掲載記事は現在よりも倍加する事になり敏速正確を誇る報導記事の外に趣味、家庭、娛樂等に關する読みもの、一欄を新設。多彩的に紙面の充實を圖り、更らに大珠玉を拂つて大衆文壇の巨匠を促し左記の如き二大珠玉篇を

愛國小説 **護れ太平洋の海** 寺島樞史作 村瀬春映畫
大衆小説 **白柄劍風連** 井川洗屋書 飾つて連載、名實共に市制途上に躍進せる郷土の機關紙として各位の座右に好伴侶たらしめまます數日後に迫る此の本紙の飛躍振りに御期待を乞ふ次第であります

郡下青年學校が

聯合の秋期演習

郡下青年學校は聯合して秋期演習を行ふ事になり目下夫々準備を進めてゐるが近く平青年學校で役員會を開き期日、場所等を協議する由

平商野外演習 下商 二年生約百名は今二十七日

兩檢事の赴任 既報 福島地方裁判所檢事局に榮轉された檢事氏家文一郎氏

災害橋梁

負擔減陳情

磐崎村岩ヶ岡、馬玉兩部落では同村西郷に通ずる磐崎川の橋梁が過般の災害で流出したので最初千餘圓の設計を樹てたが負擔金が多いので二十三日平土木監督所に設計變更方を陳情した

教育方針

學務委員協議

平町學務委員會は二十八日午後一時から開き平町の教育方針に關し協議する

製炭指導員を増加

全部で四十一名が駐在

濱三郡木炭同業組合では聲價向上のため製炭指導員五名を増加し二十二日左の如く駐在せしめたが指導員は全部で四十一名となつた

猪狩定雄(川部村小川)齋藤正壽(永戸)根本喜和壽(双葉廣野村) 志賀義實(双葉川内村)大井章(相馬金房村)

オリムピツクの旅

往來途上の印象記

辯護士 松野尾 繁雄

門司から船に乗つた時も税關の調べがある。然し、僕達の一行は、格別何も調べられなかつた。新義州から安東への車中では一々トランクを開けてしらべられた然してこれも極めてかん

さる十日頃より最盛期に入り川口附近は毎日大賑ひを呈してゐるが本年は氣候の關係もなく又過日の大時化で著しく回遊を促し近年に珍らしい豊漁で毎日遠く高萩、助川方面及平附近より百人位宛詰め掛け稀には一人百尾内外の漁がある、魚体は大物尺六寸から最少物で五六寸を下らず餌は目下のところ宮城縣増田町より産出する俗稱パチが使用されこれは植田町の商店で取引してゐる

職員生徒合同庭球

平商の催し

平商は明二十四日午後一時から職員生徒合同で庭球大會を開催するが矢野校長審判の下に百餘チームが闘ふ事として若し一日で終らない場合は續けて行はれると

聯合時事研究

赤井

小川、永戸、川前、平窪五ヶ村聯合時事研究會は來月七日牛小川で發會式を擧げるにしらべられた。次がいよ

種牡馬の借受

石城

産馬畜産組合では二十九日午前九時半から平町團體事務所樓上に臨時總代員會を開き縣有種牡馬借受の件その他二件に就き協議する

磐城勤務異動

内郷

村磐城炭礦住吉坑々長倉田龜之助氏は今回礦業所礦務課長に礦務課長田寺茂實氏は住吉坑長に勤務替となつた

小名体育競技

小名

濱町體育協會主催町民體育大會は來月三日同町小學校庭で恒例に依つて開催、陸上、野球、劍道、柔道各種に亘つて舉行するため二十日午後七時から役場樓上で協會幹部が集合諸般の準備を行つた

植田坪刈品評

植田

農事實行組合長會は二十二日午後一時から開き坪刈品評會を二十五日行ふ外産業組合並に農會の提携に關し協議した

平町人筆

回出生

- △白銀町九大越津次氏長女 瑠璃子さん
- △鎌田町三五荒川光夫氏五女 政子さん
- △白銀町四〇立石實氏長女 みち子さん
- 回 婚 姻
 - △東京市本所區平川橋二丁目一立石龜太郎氏(二八) 材木町三五酒井マサヲさん(二七)
 - △仙臺市小田原北一番町通 三六阿部正一氏(二三)三丁目一大槻つや子さん(二二)
 - △白銀町九大越津次氏(三〇)茨城縣眞壁郡下館町八八二越川みな(二二)
 - 回 死 亡
 - △南町三二飯島リイさん(四七)
 - △新川町九常時東京市向島區中ノ郷九九浦井ユウさん(三七)

日本開店

御食事と 喫茶

グリル

バッカス

平町銀座通り 電七〇二番

辨當の中味で 懇親の企て

平町の先生方が 慰安會の珍趣向

平第一、第二、第三各小學校職員が聯合懇談を交はす慰安會は明二十四日午後一時から郊外谷川瀬山で催されるが當日は千葉第二校長發案に係る珍案辨當の趣向がある、それは折詰の中味を各折毎に別々な一品宛に限つて五人或は七人組に製作、何うしても全部が集合せねば一個の完成(?)した折詰とはならず結局全部が相集る事になりイヤでも懇

慰問袋を 平町が贈る

來る廿九日午前中第二師團演習参加の若松部隊を迎へる平町では本二十三日下午一時から町内各種團體首腦者を招き同部隊軍旗奉迎並に將士の慰問袋作成に關し打合せを行つた

街のダニ

七名送検さる

元警部補も横領を自白

平署の街のダニ狩りは既報の如く去る十八日以来全管内に亘り約五十名の檢舉を見て目下同署に留置、齋藤司法主任その他係で取調べ中であるが左記七名は夫々取調べ終了送検された
△詐欺、横領、平町大町 田久要吉(五)△同小名濱 渡邊政吉(五)△詐欺、横領、無銭飲食、平町四軒 町佐藤致中(三)△無銭飲食、平町正月町神村末治(三)△器物破壊、詐欺、横領、平町新川町藤太一

前記無盡會社に入り今回の犯行を犯すに至つたものである
コソ泥常習の ルンペン親爺
千葉縣大原町生れ當時住所不定無職四家五郎吉(五)は廿二日夏井村地内で四倉町方面から盗んだ靴一足を賣り歩いてゐるのを平署に檢舉された、同人はさきにもコソ泥で檢舉された許りでコソ泥常習のルンペン老爺である

兇器を拐帶

ダニ男の公判

平署の「ダニ狩」に眞ッ先に引ッ掛つた男の公判が開かれる——好間村大字北好間字三反田炭礦坑夫廣川治(三)は過般來平檢事局で櫻井檢事の取調べを受けてゐたが同人は常に兇器を懐に

幼女凌辱の 驚くべき事實を 自白して豫審へ

宮城縣本吉郡歌津村生れ日雇三浦貞吉(三)は双葉郡大久保村一帯を荒し廻つた窃盗犯として平檢事局櫻井檢事の取調べを受けてゐたが同人の陳述の内に僅か十三才と六才の幼女を凌辱した驚くべき事實を自白するに及んだので今二十三日豫審に

明日の天気

晴風強くなる
明日は北東の風
晴

今晚の部

後六、〇〇 子供の時間
お話物の始りラヂオ「苦米地貢」
後六、二五 英語講座 大宮健太郎
後七、三〇 講演「觀艦式に就て」海軍 佐林孝善
後八、〇〇 琵琶 橋旭殿
その他

明日の部

後八、二七 ビアノと管絃
樂 ベートーヴェン
前七、〇〇 朝の修養「證道歌」菅原時保
前八、〇〇 狩獵鳥霞網捕獲賞況「仙臺市巻牧山」
前九、〇〇 婦人講座「お伽草紙の女性に就て」長谷川初音
前九、二〇 東京大學野球リーグ早明、慶法戦
神宮球場中継
後九、〇〇 輕音楽 サノエンド・ヒズ、ハイ・モニー・メーカーズ
後九、三〇 國民歌謡 四

偽 人身賣買 高橋憲太郎の 公判開廷さる

既報雇女を内縁の妻の連れ子と偽装し魔窟に賣飛ばしマンマとせしめた千圓を資本に水戸市で高利貸を働いてゐた元平町材木町瀧出屋旅館主人憲太郎事高橋竹四郎(三)は内縁の妻後藤ハル(三)と共に過般來平檢事局で櫻井檢事の取調べを受けて

一時間も飛ば 優秀な模型機

郡下模型機大會期日決定
▽……ファンが熱狂
既報過般來準備を進めてゐた平驛前いづみや玩具店主

市原醫院

平町・四町 電話一一四番

裁判一束

△社會を横領賭博や遊興に使用した四倉町生れ元赤井村川瀬炭礦糧食部係馬目彦太郎(三)の公判は來る二十八日中島判事係で櫻井檢事立會の下に開廷される



巻五 瓦解の夜 悟道軒圓玉(作) 丸尾至陽(監)

二五二 彈丸をくり抜く
○「伊庭殿、右の腕に二ヶ所銃創がありますぞ」
いはれて伊庭八郎はデツと腕を見てゐたが

八「ウーム腕もやられたかこれは困つたな、俺の体にはこの腕よりほかには刀を持つ機械はない、左はなし頼みに思ふは右の腕、之が利なくなつてはこまるな、その上に右足がさかぬ、これ腕がガサ／＼するが

○「そんなことは五稜廓に引きあげて治療を受けなさい」
八「引さ上げるにしても氣になつて叶けねえ、くり抜いてくれ、何に痛むであらうと、あたりまへよ生身を抉るんだ、痛まねば死んでゐるのだ、さア抉れ／＼」
ずいと腕を出した、兵士は脇差を引きぬき

○「敵を斬るこの得物で味方を斬るとは」
八「弱いことをいふな、人間だと思ふな、木の根をほると思つてやつてくれ、兵士「それでは斬ります」

と云つたが傷口をえぐる八郎はそれを見て
八「これ久松や／＼主が家來に手をさげて」
と粹な咽喉で投節をうたひアハハと笑つた、やがて



小銃の彈丸がコロリとおちた、同時フツツと吹く血潮それを伊庭はペロ／＼となめて
八「あとをしつかり縛つておいてくれ、あゝこれで腕が軽くなつた、ついでに足もしばつておいてくれ、とここでこれから桂川で引きあげるぞ」
○「ハハア、この邊に桂川

といふ川がありますかな」
八「野暮な奴だな、貴様も江戸ツ子であらう、貴様に背負はれて行くからお半長右衛門、それで桂川としやれたんだ、貴様のやうな奴だよおとし話を聞いてそのあとは何うなりましたといふ奴は、落語に續きはあまぬ、江戸ツ子ですらこんな野暮な奴がある、官軍が天下を取れば懷石料理で天下を出すであらう」
と云ひましたがこの伊庭のいつた通りガラリと食べ物がかはつた、これから伊

と敗走して退却するを本古内まで追撃して一旦とらたれこゝを恢復した、モウこの時は夜もあけてゐる
八「しめた／＼これで俺の傷もなほるだらう、目出度い／＼」
と官軍のすて、行つた酒樽のかゞみを抜いて一同酒を飲みホツと一息ついた。
するとその夜五稜廓より大鳥圭介君が出て來て主立ちし者を召集して
圭「イヤ今度の戦ひはさぞ骨が折れたであらう、意外に敵がつよかつたよ、お伊庭怪我をしたさうだなまア大事にしなさい、とこゝでこゝは一時引きあげて五稜廓付近にあつまつてくれこれは俺の一寸で申すではない、榎本總裁もこは引き

あげてよからうといはれる
これを聞くと將校連は大いれ怒つた
○「一旦敵に占領されたこの本古内を取りもどした、しかるにこれをすて、引きあげるは残念だ、たとへ總裁の命令にもせよ吾々はこゝを退くことはならぬ」
圭「いやその勇氣は賞すべし、しかし度々の戦ひにて味方の兵も大分損じてゐるこの邊で戦つて居ると根據地たる五稜廓が危地におちいる、それらを考慮して榎本總裁も引き上げろといはれたことと思ふこのことをよく考へて残念ではあらうがこゝは引きあげてくれ」と申しました。

諸機械製作販賣
合名 田邊製作所
平白銀町(驛前通)
電話二九四番

機械切各種齒車製作
花柳病科 専門
木村外科醫院
自炊入院の便あり
電話三〇九番
平町六丁目橋際

難波 内科一般
醫學博士 難波 睦
看護婦募集
平町大町新川端
電話五〇二

護れ//大空
防空//防空
眞の防空は……
優秀なる飛行機の製作にありませう
優秀なる飛行機の製作は……
模型飛行機の製作から！
作りませう模型飛行機を！
國の護りの研究に！
模型飛行機材料なら何でも揃つて居ります。
小學生の手工や研究用として説明書付一組金十錢のセットも出來て居ります。
平驛前 いづみや玩具店

夜 診 療
病性腸胃 内科 専門
胃腸病科
花柳病科
性病科
皮膚科
院醫性病腸胃村松
(番〇七一町南町平)